

少其儘置いて、乾してから挿すと、却つて腐敗が少くて根が出易い。

挿木後根の出る迄は、何れの場合でも、強い陽にあてぬやうに、且つ水氣がきれぬやうに、することが、何よりの注意である。根の出ぬうちに、肥料など施す人はないが、時としては、根より先に、枝上の芽がいきいきと伸びて來るのでこれにだまされることがある。これは根よりもなく、切口より水を吸ひ上げ、それで芽が伸びたので、かうなると、枝が一體に乾き易くなるから、あまり好ましい状態ではない。

根が出たらば、床のものなら、廣く植え出すし、鉢のものなら、一本宛、培養土を以て鉢に植え取らねばならぬ。

何しろ、至極らくな、しかもたのしみな、幼稚園の小供にも六つかしくない仕事であるから、夫れ夫れに小さな土鉢でも、なければ、サバへの殻でも、辨當の折箱でも、かういふものを一つ宛興

へ、庭の植物を何でも手當り次第に、切つて挿させることよ。小供は毎日、心配して鉢の中をのぞいて居るうちに、根の出やすいもの、出憎いものも觀わけやうし、赤白い軟い小さな根か、房のやうになつて、切口や節の處から、ボツリボツリ出て來る様も觀出して歡ふてあらう。

● 雜報

○第二回全國幼稚園關係者大會

先に東京市に於て開かれたる第一回全國幼稚園關係者大會の折、豫定されたる第二回の同會大會は愈々來る十月、大阪市に於て開催さるゝ事となりたり、其規定左の如し。

二、期日 大正八年十月十七日ヨリ三日間
一、場所 大阪市

三、協議題及研究題

日 程

(一) 来る六月十五日到着の日取にて、御提出のこと、遅れて到着の部は乍残念割愛可仕候。

(二) 協議題及研究題萬一多き場合は其取捨選擇は三市保育會に御一任のこと。

但協議題は本大會に於て協議研究せんとする題目にして、研究題とは各員研究せる材料にして此度發表せんとする題目なり。

四、入 會

(一) 入會申込は可成速に願ひ度六月十五日以後

は乍 残念謝絶可仕候

(二) 入會者は金壹圓申込と同時に拂込まれたきこと。

(三) 入會は左記様式により御申込のこと。

(四) 一園數名御入會の場合は連名御記入のこと

府縣郡町村立又は同私立

園 名 姓 名

第一日(十月十七日神嘗祭)

(一) 開會の辭(大阪保育會長) (二) 君ヶ代

(一同起立合唱) (三) 祝詞(文部大臣閣下外數名)

(四) 諸問案討議 (五) 研究發表

(六) 講演(題並講演者未定) (七) 研究發表

第二日(十月十八日土曜日)

(一) 協議題討議 (二) 講演(題並講演者未

(三) 見學(大阪市内各名勝舊跡工場等)

第三日(十月十九日日曜日)

(一) 諸問案討議 (二) 協議題討議 (三)

茶話會 餘興

以 上

京都大阪神戸三市保育會

代表者 大阪市保育會

(大阪府女子師範學校内)

○日本幼稚園協会總會

日間高松市に於て倉橋惣三先生を聘し「幼兒教育」に関する講習會を開く由。

本會總會は去る五月十七日午後一時半より東京女子高等師範學校附屬幼稚園に於て開かれました。湯原會長の挨拶について倉橋主幹より會務報告其他につきてのお話があり引つゞき當日の講演につくりました。

最近歐米より歸朝されし藤井教授よりは、別項記載のきはめて興味ふかきお話をあり續いて菅原文學士の『子供と人形の浮世繪』について講演がありました。この方面に多大の趣味を有せらるゝ同先生が多年苦心蒐集せられたる錦繪、浮世繪、その他畫趣多き書籍の中に一同はうづまりて、この得がたき機會に、古今の珍品を鑑賞しつゝ、子供と人形をえがきし畫家の話を傾聽し、さながら慶長、安永の昔にかへりし心地に時の経つのも忘れました。

この日はさすがに廣き會場も、眞に立錐の餘地なく、場外にあふれて佇立して傾聽するの止むなき有様、實に近來になき盛會であります。

講演おはつて別室にて一同茶菓懇談に時を移し各々家路さす頃空には星がチラ／＼見えはじめました。

○高松市に於ける保育講習

香川縣保育會及同市婦人會主催の下に来る七月廿五日より五

○日本幼稚園協会常會

本會六月常會は来る六月十四日午後一時半より東京高等女子師範學校附屬幼稚園に於て開催、當日は倉橋惣三氏「此頃の子供繪雜誌につきて」の講演がある筈。家庭の方々も多數來聽を歓迎致します。